

みんな

さつと

もつと

いい町へ

定例会概要	2
決算概要	4
一般質問	12
行政視察報告	16
キラリ美郷人	22

ファミリー

議会だより

2 決算特別委員会で審査

16 ラベンダーの町中富良野町を表敬訪問

毎日にぎやか みさとの大家族

齊藤幸一さん一家(元本堂南部)

発行：秋田県美郷町議会
編集：議会広報担任委員会

決算審査、昨年引き続き 決算特別委員会で審査



佐藤家・蔵移築イメージ図(宿泊交流館ワカス敷地内)



指定管理が検討されている
温水プール・テニスコート



実質公債費比率8年連続で改善

9月定例会を、9月6日から16日までの11日間の会期で開きました。審議した議案は平成27年度美郷町一般会計決算認定など15議案。その全てを、原案のとおり認定・可決しました。また、一般質問は、3議員が登壇して町政を質しました。

今 定例会は、平成27年度一般・特別会計決算認定を中心に審査しました。決算については、昨年に続いて2回目となる決算特別委員会を設置し、慎重に審議を行いました。(議員16人・議長及び議会選出監査委員を除く)

町 の財政状況を示す指標はいずれも改善されており、財政健全化に向けた運営がなされていることが報告されました。その中で実質公債費比率は7・0%となり前年度より1・8ポイント改善されました。また、経常収支比率は84・8%で前年度より1・9ポイント改善されました。

実質公債費比率の望ましい数値は15%以下で、経常収支比率は70〜80%とされており、実質公債費比率は、かなり改善されており、経常収支比率については、まだ少し厳しい状況となっております。

一般会計決算は、歳入117億4727万円、歳出113億2782万円で歳入歳出差引4億1944万円の黒字決算となり、他の5つの特別会計決算もすべてが黒字決算となりました。町の財政状況を示す4指標はすべて早期健全化基準を下回りました。議会では、9月6日に決算の説明を受け7日に総括質

疑を行ったうえで、12日特別委員会で審議し、16日採決を行いました。採決の結果、一般会計は賛成多数(賛成15人、反対2人)で、5つの特別会計は全員賛成で認定しました。また定例会では、平成28年度一般会計補正予算に本社機能

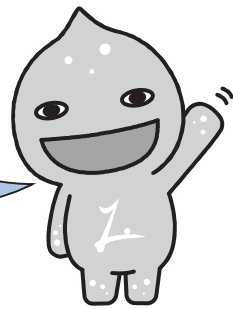
移転促進事業補助金、空き家活用型定住・仕事支援事業補助金などの地方創生関連予算999万円、仙南っ子児童クラブの屋根の改修1036万円、インバウンド関連事業421万円、消雪パイプ施設管理委託料166万円など、歳入・歳出それぞれに1億3847万2千円を追加し、補正後の一般会計総額を112億5089万4千円としました。特別会計では平成27年度の決算確定による繰越金をそれぞれ28年度予算に繰り入れました。そのほか千畑複合温泉施設温水プールとテニスコートを指定管理者に管理させるための条例の改正、佐藤家・蔵移築工事請負契約の締結などを可決し、閉会しました。

※2 経常収支比率… 町税・使用料などの毎年決まった収入に対して人件費・扶助費など決まった支出が占める割合のこと、高いほど財政に余裕がないことになります。

※1 実質公債費比率… 自治体の標準財政規模に対する借金の返済額を割合で表したもので、18%を超えると新規借り入れする場合に国や県の許可が必要になります。

美郷町の決算を家計に例えると・・・

美郷町の平成 27 年度一般会計決算を
年収 500 万円の家計に例えてみたよ。



歳入

		平成 27 年度	平成 26 年度
給与	基本給 (町税)	597,000円 (11.93%)	585,000円 (11.69%)
	諸手当 (分担金・交付金)	6,000円 (0.12%)	37,500円 (0.75%)
パート収入 (使用料、手数料等)		95,500円 (1.91%)	64,000円 (1.28%)
親からの 仕送り	国庫・県支出金	819,000円 (16.38%)	817,500円 (16.35%)
	地方交付税	2,849,000円 (56.99%)	2,704,500円 (54.09%)
貯金の取り崩し (繰入金)		3,500円 (0.07%)	113,500円 (2.27%)
借金 (町債)		264,000円 (5.28%)	321,500円 (6.43%)
その他 (諸収入等)		366,500円 (7.32%)	356,500円 (7.14%)
合 計		5,000,000円 (100.00%)	5,000,000円 (100.00%)

※ 決算における実際の数字は、広報美郷 10 月号に掲載されています。



決算審査をする久米代表監査委員(左)と飛澤監査委員

代同居奨励支援事業など、就労環境や子育て環境等の充実に力が注がれた。
実質公債比率は、改善傾向が続いている。経常収支比率については多くの項目において改善がみられ、特に公債費だけの1・1ポイントの減少は、プライマリーバランスに配慮した財政運営や町債の繰上償還などの財政上の努力の成果が表れたもので、大いに評価する。

(抜粋・要約)

給料やパート収入だけではお金が足りないから、仕送り(地方交付税など)や借金(町債)を活用しながらやりくりしているんだ。
借金はがんばって返していて、1年間に返す金額は減ってきているよ。
家の増改築がひと段落したから、工事に使うお金が減っているね。



歳出

	平成 27 年度	平成 26 年度
食費(人件費)	769,500円 (15.39%)	761,500円 (15.23%)
医療費(扶助費)	517,000円 (10.34%)	515,500円 (10.31%)
借金の返済(公債費)	694,000円 (13.88%)	713,500円 (14.27%)
光熱費等(物件費・補助費)	1,469,000円 (29.38%)	1,245,000円 (24.90%)
家の増改築・修理費 (普通建設事業費)	720,000円 (14.40%)	1,056,500円 (21.13%)
子どもたちへの仕送り (繰出金)	612,000円 (12.24%)	613,000円 (12.26%)
積立金	150,000円 (3.00%)	32,000円 (0.64%)
その他 (貸付金・災害復旧費等)	68,500円 (1.37%)	63,000円 (1.26%)
合 計	5,000,000円 (100.00%)	5,000,000円 (100.00%)

※ 歳出内訳は、総務省「地方財政状況調査」の結果をもとにしています。

審査に付された各会計決算書、明細書及び調査書は、正確であると認められた。各決算の内容及び予算執行の適否についても適正と認められたほか、指摘事項にも適切に対応されており、良好と認められた。
歳出決算については、農林水産業費、土木費、諸支出金が増加し、総務費、教育費、公債費などが減少となっている。
歳入決算については、自主財源である町税や各種公共料金に關しては滞納繰越分の徴収に重点が置かれ、納率が大きく上昇している。
平成 27 年度は、第 2 次美郷町総合計画の初年度として、重点施策を「みさとリーディングプロジェクト」と位置づけ各分野において事業を展開した。また、地方創生も 2 年目に入り、本
社機能移転促進事業や 3 世

審査意見

財政運営上

支障はなかった

9月7日、本会議において平成27年度一般会計・特別会計決算の総括質疑を行いました。その主な内容を要約してお伝えします。

一般会計決算

村田議員 歳入が平成26年度と比較し4億5千万円程減少したが、財政運営に支障はなかったか。

本間企画財政課長 国や県の未来づくり交付金を使った事業や廃校を活用した改修事業が一段落し、普通建設事業費が減少したことが主な要因で財政運営上特に支障はなかった。

影響はなかった

村田議員 年度によって歳入が変動しているが、財政運営



廃校(旧仙南東小)を活用したワクアス

ということだ。

改善されているか

熊谷(良)議員 老人クラブが補助金を申請する場合、担当課の記帳指導があったことで改善されているか。

久米代表監査委員 申請書の間違いがなくなり、適正に交付されていると考えている。

適正な減額補正を

熊谷(良)議員 監査委員の意見書に、大きな不用額の発生が見込まれる場合は補正するなどして適切に対応されたことあるが、どういふことか。
久米代表監査委員 予算執行の適正化の観点から、事業が完了している場合は年度末を待たずに減額補正をすべきと

現在の収支は

熊谷(良)議員 現在の温プールの収支はいくらか。
高橋(一)生涯学習課長 使用料収入は500万円、経費は2500万円となっている。

工事請負契約の締結について

内容 佐藤家・蔵移築工事(平成28年度工事)の請負契約を締結するものです。

工事内容は

熊谷(良)議員 28年度工事分とあるが、工事内容は。
高橋(一)生涯学習課長 佐藤家・蔵の解体、移築先の基礎工事と浄化槽の設置。

使用者がいない

泉(美)議員 テニスコートの夜間使用を廃止した理由は。
高橋(一)生涯学習課長 夜間の使用者がいなかったことと、照明が不具合のためである。

千畑複合温泉施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

内容 千畑複合温泉施設について、全ての施設を指定管理者に管理させることで、一体的に管理する体制にするものです。

ドを使って仙北市、大仙市、美郷町を結び整備をするものである。

平成28年度一般会計補正予算

熊谷(良)議員 サイクリングロードを3カ年計画で整備する内容は。
藤田商工観光交流課長 平成28年度は、コースの選定と事業計画書の作成。平成29年度はコースの整備と施設の設置。平成30年度はコースをオープンしプロモーションやイベントを行う予定である。

深澤(均)議員 サイクリングロード整備計画にあたって視察する内容は。
藤田商工観光交流課長 先進地視察として3カ所を選定している。サイクリングコースの設定と町に客を誘致し滞在させる方法を学びに行くものである。

深澤(均)議員 町の3温泉施設を結んだサイクリングロードの整備を望む声があるがどう考えているか。
藤田商工観光交流課長 今回のコースは、みずほの里ロー

条例・補正予算質疑

サイクリングロードの整備計画は

9月16日、本会議において条例・補正予算について質疑・討論・採決を行いました。以下、主な議案内容と質疑を要約してお伝えします。



サイクリングロード整備予定のみずほの里ロード

多岐にわたり 活発な議論

一般会計決算

改善されている

森元議員 町税の収入未済額が7900万円出ているが、どう受け止めているか。
齊藤事務課長 平成25年度と比較すると600万円減少であり、改善されている。

コンビニ納付状況は

森元議員 滞納による平成27年度差し押さえ件数と税金のコンビニ納付状況は。
齊藤事務課長 差し押さえ件数は31件である。
コンビニ収納実績は360

4件で金額ベースで全体の12・6%である。

支払能力の審査は

村田議員 子ども園への入園時や町営住宅への入居時に支払能力の審査はしているのか。
煙山教育総務課長 子ども園の使用料は収入により細かく設定しており、入園時の審査はしていない。
小林建設課長 住宅使用料については、収入が一定基準以下の方々の施設で審査はしていない。

780枚を交付

泉(美)議員 個人番号の力

9月12日、特別会議室において、決算特別委員会に付託された「平成27年度一般会計・特別会計決算」を審査しました。その結果、一般会計は賛成多数(賛成12、反対2)で、国民健康保険・簡易水道事業・下水道事業・農業集落排水事業・後期高齢者医療特別会計は全会一致で認定すべきものとなりました。

以下、主な質疑を要約しお伝えします。

1ドの交付実績とシステムの不具合による当町への影響は。
小原住民生活課長 マイナン

バーカードの発行数は780枚である。システムの不具合があり、当町にも影響はあった。



マイナンバーカード

危険箇所対策は

泉(美)議員 交通安全面での危険箇所点検対策は。
小原住民生活課長 大仙警察署の署員と一緒に向向き、現場にあった対策をとっている。

利用料金は

細井議員 乗合タクシーの協議会では、利用料金の値上げについて話しあわれているのか。
本間企画財政課長 協議会では話しあわれていない。

委託先は

泉(美)議員 発達支援訓練の委託先は。
高橋(久)福祉保健課長 主に県の療育センターで行っている。

不妊治療助成結果は

村田議員 特定不妊治療費助成の結果は。
高橋(久)福祉保健課長 4人に助成したが、妊娠・出産

者はいなかった。

救急医療費の算定は

熊谷(隆)議員 大曲厚生医療センター救急医療運営費補助金の算定基準は。
高橋(久)福祉保健課長 自治体の人口や救急件数などをもとに救急医療費用分を算定した。

空き家対策は

泉(美)議員 空き家対策と

指導状況は。

小原住民生活課長 空き家は250棟あるが、強風や大雨・大雪の前に2回全棟に指導した。

把握していない

深澤(均)議員 資格取得サポート事業による資格取得後の就職状況は。
藤田商工観光交流課長 受講した6人に支給したが取得後の就職状況は把握していない。

協力を返還

深澤(均)議員 農地集積協力金返還金の内容は。
高橋(稔)農政課長 農地集積管理機構から協力金を受けた方が農地を売却したため、協力金を返還したものである。

水文館補助金とは

藤原議員 水文館管理補助金の算定根拠は。
藤田商工観光交流課長 職員賃金と公共料金等である。

県外から2名

泉(美)議員 滞在型観光推進事業におけるフレグランスづくり体験講座への県外参加者は。
藤田商工観光交流課長 16名の参加があり、県外参加者は2名である。

要望活動中

深澤(均)議員 国道13号4車線化及び高規格道路大曲鷹巣道路の各期成同盟会の事業進捗状況は。
小林建設課長 それぞれ実現に向けた要望活動をしている。



大渋滞する冬期の国道13号線



設計方法は

藤原議員 野荒町住宅改修工事の設計委託の方法は。
小林建設課長 数社から見積をとって、参考にして積算した。

給食保険とは

深澤（均）議員 学校給食賠償責任保険の内容は、**煙山教育総務課長** 食中毒、異物混入や容器の破損によるケガ、調理員からの感染等に対応するためである。

いじめの問題は

渋谷議員 いじめの問題対策連絡協議会の委員構成といじめの状況は。
高橋（正）教育次長兼教育推進課長 委員は、教育長、学識経験者、地域の方、PTA代表、小学校長等である。いじめの状況は、小学校33件、中学校4件の報告があった。

国民健康保険特別会計決算

15世帯へ発行

泉（美）議員 被保険者資格証明書の発行実績は。
高橋（久）福祉保健課長 27年度末で15世帯である。

受診後の指導は

泉（美）議員 人間ドック受診後の指導状況は。
高橋（久）福祉保健課長 セルフケア推進方針に沿って指導をしている。現在は主に脳卒中患者への健康増進事業を行っているが、今後は、糖尿病予防にも力を入れていく考えである。



保健センター内のセルフチェックコーナー

一般会計決算認定

反対討論

泉（美）議員 プライバシー保護が危惧されるマイナンバー制度の導入や、26年度から実施されている消費税増税等で住民生活が苦しくなる中で、介護保険料が値上げされたことなどから賛成できない。

賛成討論

森元議員 みさとリーダープロジェクトに位置付けた各事業、美郷版総合戦略に掲げた事業について、一定の成果を達成している。
 町債の繰上償還や基金の造成など、財政健全化法の数値も良好傾向で推移しており、評価すべきものであり賛成する。

採 決 結 果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	渋谷 俊二	鈴木 良勝	伊藤 福章	中村美智男	村田 薫	泉 繁夫	深澤 均	武藤 威	泉 美和子	細井 邦男	熊谷 隆一	藤原 政春	飛澤龍石工門	森元 淑雄	熊谷 良夫	杉澤 隆一	深沢 義一	高橋 猛		
◎平成28年第8回議会定例会（9/6～16）																				
認定第1号 平成27年度美郷町一般会計決算認定について																				
	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

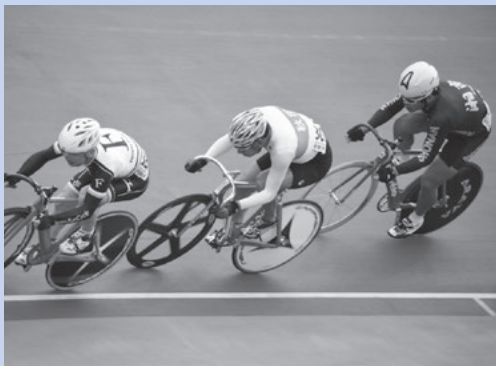
第6回臨時会（7月25日）



整備が進む坂本東嶽邸蔵

7月25日、第6回臨時会を開催し、条例の改正や補正予算に係る議案3件の審議を行い、原案を全員賛成で可決しました。
 条例改正はこども園の利用料等を改定するもので、利用料の階層の一部を細分化して減額する内容です。
 平成28年度一般会計補正予算については、地方創生事業の事業費591万円、坂本東嶽邸の蔵改修に伴う実施設計費464万円など、歳入歳出それぞれに1791万4千円を追加し、総額を110億9971万1千円としました。

第7回臨時会（8月3日）



マスターズ自転車競技で力走する加藤さん（中央・東高方町）

8月3日、第7回臨時会を開催し、専決処分報告1件、財産の取得や補正予算に係る議案2件の審議を行い、原案を全員賛成で可決しました。
 財産の取得は、スクールバス1台を新たに購入するものです。
 平成28年度一般会計補正予算については、9月末に開催された日本スポーツマスターズ2016秋田大会139万円、坂本東嶽邸の改修工事費917万円など、歳入歳出それぞれに1271万1千円を追加し、総額を111億1242万2千円としました。

町政情報のさらなる伝達への取り組みを 町長「FM秋田で毎週火曜日、町の番組放送」



村田 薫 議員

議員 町では、各般の取り組みをされ、それを広報やホームページを通して伝えているところであるが、それを見ない、あるいは座談会に参加しない方々もいる。町民に、町の取り組みを漏れなく理解していただくために、今後どのような方法で取り組むのか。

町長 町ではこれまで、まちづくりガイドや広報美郷及びお知らせ版を通じて各般の取り組みをできるだけ迅速に伝えてきた。しかし、広報を見ない方や、広聴活動にも参加されない方もいる。今後は災害情報等の伝達手段として、平成28年度から3ヵ年計画で緊急告知FMラジオを全戸に配置する予定だ。10月からは毎週火曜日にFM秋田で

『マイシティマイタウン美郷町』が放送され、さらに、毎月第1火曜日には強制的にラジオのスイッチが入り、番組が流れる仕組みになっているので、是非活用していただきたい。



3年間で全戸配置される緊急告知FMラジオ

税金、使用料等の徴収状況は

議員 税金、使用料等の徴収状況についてうかがう。

- ① 地方税と、公共料金徴収率の、ここ数年間の動向について。
- ② 滞納者と町が納税方法につ

いて考える対策は充分になされていくか。

町長 ①各種税金の現年分の平均収納率は、25年度97・71%、26年度97・50%、27年度97・56%となっている。26年度の収納率は、県内自治体の中では比較的上位となっている。

また、公共料金の現年分の平均収納率は、25年度98・84%、26年度98・74%、27年度98・90%となっている。

②滞納対策班を設置し、収納に努めている。期限まで納入されない場合は、督促状を発行している。納入いただけない方には家庭訪問を行い、納付意思がある方には、誓約書を作成し納付を促している。納付意思がない場合は、資産調査を行い差し押さえの手続きを行う。

また、多重債務などが判明した場合は、県の生活相談センターや弁護士無料相談の案内等を指導している。

一般質問

3議員が 6項目を質す

ただ

質問者

- 村田 薫 議員**
- ◇ 町政情報のさらなる伝達の取り組みを
 - ◇ 税金、使用料等の徴収状況は
- 深澤 均 議員**
- ◇ 防災計画の見直しについて
 - ◇ 公立高校定員減の影響について
- 泉 美和子 議員**
- ◇ 介護保険制度について
 - ◇ 乗合タクシーの利便性向上を

一般質問とは？

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告（質問の届け出）は、議員個人の判断によります。

9月15日の本会議において一般質問が行われ、3議員が6項目にわたって質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



深澤 均 議員

災害時の庁舎代替施設は 町長「使用可能な公共施設を臨時庁舎とする」

議員 4月に発生した熊本地震は、本来防災拠点となるべき庁舎が5つの市と町で使用不能になるなど深刻な事態を引き起こした。国では業務継続計画の中で本庁舎が使用できなくなった場合の代替施設の確保を求めているが、町の地域防災計画では本庁舎の使用不能は想定されていないようだが、万が一の時の代替施設の定めが必要と考える。また、町の地域防災計画の見直しについての考えをうかがう。

町長 4月に発生した熊本地震は、本来防災拠点となるべき庁舎が5つの市と町で使用不能になるなど深刻な事態を引き起こした。国では業務継続計画の中で本庁舎が使用できなくなった場合の代替施設の確保を求めているが、町の地域防災計画では本庁舎の使用不能は想定されていないようだが、万が一の時の代替施設の定めが必要と考える。また、町の地域防災計画の見直しについての考えをうかがう。

町では、今年3月に業務継続計画を策定した。その中で、本庁舎および第2庁舎が使用不能になった場合は被害の少ない使用可能な公共施設を臨時の庁舎とすることを定めてあり、代替施設が不足した場

公立高校定員減の影響は

議員 県教育委員会は平成29年度公立高校の募集定員を、県南地区では5校で150人減と発表した。反対に仙北地区中学校の今年度の卒業予定者数は昨年度より50人ほど多いと聞く。その実態と美郷中受験生に影響はないかがうかがう。

また、少子化の進行と公立高校の定員減は、六郷高校の今後に影響も考えられるが教育長の考えをうかがう。

教育長 県南地区卒業予定者数2434名に対して募集定員の合計は2435名となっている。また、近隣の定員減は、大曲高校の英語科が募集停止となり35名の減、横手城

南高校で15名の減となっている。仙北地区の中学校の卒業予定者は昨年より50名ほど多くなっている。中学校では生徒ひとりひとりの適性や希望を重視し、保護者と連携をとって更なる進路指導の充実を図っていく。

また、少子化の進行は六郷高校の生徒募集にも大きな影響を与えるものである。町としてはこれまで様々な支援をしてきているが、今後も「六郷高校の未来を考える会」の取り組みなどに協力していきたい。



明治29年陸羽地震の建物被害(坂本東嶽邸)

介護保険制度改正の影響は 町長「直接的影響はない」

議員 昨年改正された介護保険制度の影響について、どう認識しているかがうかがう。また、来年から始まる新総合事業での介護サービスの在り方はどのようなになるか。

町長 改正後の影響として、当町では28名の方が負担増となった。しかし、これを理由にサービスを抑制した方はおらず、実態に応じてサービスを増加させた方もいる。また、施設の居住費や食費についての補給給付の支給要件の変更によって、一定以上の預貯金等を保有し負担能力が高いにも関わらず、保険料を財源とした補給給付が行われる不公平を是正するための改正がされた。この改正による広域圏域内の苦情などはなく、町民

にも影響はない。来年実施の新総合事業での介護サービスで、これまで介護給付として実施されてきた要支援者に対するサービスの低下はない。また、安価で利用できるサービスを新設予定であり、利用者の選択肢が広がるものだと考えている。利用にあたっては、ケアマネージャーが本人やそのご家族との面談により、本人の自立支援のために望ましい利用計画を一緒に考え、状況変化にも対応していくものと考えている。

利便性向上を

議員 乗合タクシーの更なる利便性向上のため、戸口から戸口まで運行はできないか。

町長 開始以来可能な範囲で利用者ニーズに答え、さまざまな制度改正を行っている。現在は、拠点から半径500m以内にある医療機関へ直接



名水市場湧太郎前乗合タクシー拠点(町内17カ所)

乗り入れることが可能となり、多くの利用者から喜んでいただいている。仮に戸口から戸口まで運行すると通常のタクシー事業との違いが判然としない。民業圧迫にならない公共サービスの在り方を考えると運行は難しい。



泉 美和子 議員

議会では、7月12日から14日まで行政視察を行いました。
その内容を報告します。

「ラベンダーの町」 中富良野町を表敬訪問 (北海道中富良野町)

研修初日は、ラベンダーを通じた連携協力協定を締結している中富良野町を表敬訪問しました。役場庁舎前の花壇には、美郷町が贈った美郷雪華50株が植えられ、当町との協定の内容や美郷雪華を説明した看板が立ててありました。



町が贈った美郷雪華(中富良野町役場前)

1観光について説明を受けました。町内にあるファーム富田を経営していた故富田忠雄氏が、40年余りにわたりラベンダー畑を守り続けてきたことが、年間104万人が訪れる現在の中富良野町のラベンダー観光に結びついているとのことでした。また、ラベンダーを媒体に「富良野美瑛広域観光」や「花人街道連携」



スキー場に咲くラベンダー(中富良野町営ラベンダー園)

全国的には「フラワー都市交流」を行っており、ラベンダーの町を広くアピールしてまいりました。

研修2日目、最初の視察先中富良野町営ラベンダー園は、スキー場の斜面にラベンダーが植栽されており、頂上までリフトが運行されていました。花畑と十勝岳連峰や富良野盆地が眺望できる場所で、ここにも美郷雪華200株が咲き誇っていました。花の手入れは地域の高齢者が行い、生きがいや雇用の創出にもつながっていました。

次の視察先は、広大な敷地を有するラベンター園で全国的にも有名なファーム富田です。刈り取ったラベンダーをそのまま花束にしたり、ドライフラワーグッズにして販売するほか、オイルを抽出して香水・石けん・ローソクなど様々な製品を製造販売しており、そこに行かなければ購入できないものや、入園料と駐車料金は無料にするなど、観光客の心を引き付ける経営と地域の雇用に大きな貢献をしている点など多くを学ぶことができました。

「健康づくり推進のまち」宣言

(北海道中富良野町)

研修2日目、北海道上富良野町保健福祉総合センター「かみん」において「健康増進事業の取り組みについて」と題し杉原直美課長(保健師)から説明を受けました。

導によって年々減少してきた成果で、20%以下を維持していくためには、子どもの頃から健康づくりが大切であることから、小5・中2に大人と同項目の検診を実施していることや早世予防(65歳未満の死亡を予防)を重要視しているとのことでした。美郷町でも健康増進事業には積極的に取り組んでおりますので、

大変参考になりました。

センターに展示されている1日の野菜摂取量のサンプル



上富良野町の医療費

項目		国保医療費		
年度		23年度	24年度	25年度
一人当たり費用額(円)	全 国	304,077	311,899	321,378
	北 海 道	343,418	350,809	363,063
	上 富 良 野 町	327,021	332,059	348,703

国保医療費は、北海道と比較して一人△14,359円×3,120人=4千5百万円の差額!

田沢湖にクニマスが帰るには



講演する小田野直光統括監

7月22日、仙北市において大仙市・仙北市・美郷町の議会議員交流会が行われ、情報交換を行い連携を深めました。

また、現在、仙北市役所総務部地方創生・総合戦略統括監である小田野直光氏から昨年、独

立行政法人海上技術安全研究所勤務時に実施した田沢湖湖底調査結果の概要と今後の課題について、過去に行われた、国土地理院、秋田大学、北海道大学などの調査結果などと合わせて講演をいただきました。

調査の結果、湖水の対流が限定的なため中和効果が弱い可能性があることや、今後については、アメダスの定点観測地点を増やし系統的な気温等のデータの取得や、水質データも年4回程度観測することによって将来を予測する科学的な分析が必要とのことでした。クニマスが戻ってくるまでには、かなりの時間が掛かるとの印象を受けました。

2市1町議会議員交流会（仙北市）

県南3カ町村議会議員研修会（美郷町）



講演する齊藤伸英社長

7月28日、羽後町・東成瀬村・美郷町の県南3カ町村の議会議員研修会が美郷町住民活動センターで開かれました。

研修会では、(株)齊藤光学製作所代表取締役社長の齊藤伸英氏をお招きし、『戦略』(株)齊藤光

学製作所の事業戦略」をテーマに講演をいただきました。齊藤氏は、戦略とは経験則や既成概念に縛られず、今後の方向性や考え方によって「勝つ方法」を決定するものである、と述べられました。

また、才能や技術力が低くても、熱意をもっていれば十分にカバーできることであり、自分の人生や仕事で結果を残したいのであれば、刺激を受けずとも自発的にモチベーションを高められるタイプであるべきことや、企業ブランドを創造するためには、経営理念とも言える実践的な「正しい考え方」をもつことが必要であるとのことでした。

熱意と正しい考え方が企業や町を変える

中核都市に隣接している

町の強みを生かし人口増

（北海道東神楽町）

3日目の視察先、東神楽町は北海道第二の都市旭川市に隣接している。平成元年から始まった大規模宅地開発により、平成2年に5700人だった人口が平成12年に8000人、現在では1万362人と北海道で唯一人口が増加している町です。

その町づくりについて山本町長から説明を受けました。子育て支援では、中学校卒業までの医療費無料、小規模保育所を公有施設内に開設するなど、また町が作製した教科書での食育や学童健診にも取り組んでいました。雇用対策では、工業団地を造成し24社を誘致しており、町に残って働く若者や農家を継ぐ若者も多く、遊休農地はほとんどないとのことでした。町に旭川

空港があり、中核都市に隣接している「町の強み」を生かし伸ばすことで若者が住みたいまちづくりを行っていると感じました。



説明して下さった山本町長



東神楽町役場前で

ご参加ください(10月24日~10月26日) 「住民と議会との懇談会」を開催します

町議会では、本会議の内容や議会活動の状況などを町民の皆さんに報告・説明し、議会に対する意見や要望をお聴きする機会として「住民と議会との懇談会」を開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

日時	対象行政区	会場	担当班
10月24日(月) 午後7時00分~ 午後8時30分	千屋中部	千屋中部会館	1 班
	大坂	大坂改善センター	2 班
	善元寺	善元寺会館	3 班
10月25日(火) 午後7時00分~ 午後8時30分	大久保	大久保会館	1 班
	谷地川	谷地川会館	2 班
	細筑	北部寿会館	3 班
10月26日(水) 午後7時00分~ 午後8時30分	旭町	旭町児童館	1 班
	中鍵田	中鍵田会館	2 班
	明田地(仙南・六郷)	明田地会館(仙南)	3 班

1 班	2 班	3 班
伊藤 福章 深澤 均 泉 美和子	飛澤龍右工門 森元 淑雄 深沢 義一	鈴木 良勝 泉 繁夫 武藤 威
藤原 政春 杉澤 隆一 高橋 猛	澁谷 俊二 中村美智男 村田 薫	細井 邦男 熊谷 隆一 熊谷 良夫

第4回「シリーズ みさとの大家族」

今回は、11人と愛猫1匹の齊藤幸一さん一家をご紹介します。家族の自慢は？と聞くとお孫さんが「ババ(伊久子さん)が元気なところ」と答えてくれました。明るく笑いの絶えない家族でした。ソフトテニス一家で、夏紀さんは10月3日に行われた、いわて国体のソフトテニス競技で団体7位の成績を収めました。(取材・細井)



みさと議会だより 第48号 クイズ 正解と当選者

★クイズ

【問1】 議員定数、次期改選時より18から〇〇に → **【正解】 ①⑥**

【問2】 一丈木と〇〇公園のトイレを水洗化 → **【正解】 ④⑤**

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方々が当選しました。

熊谷 順子様 坂本 禮子様 高橋 龍雄様

読まれ、活動が伝わる広報づくり



講演する芳野政明氏

8月1日、ルポールみずほで議会広報研修会が開催されました。講師に議会広報コンサルタントの芳野政明氏を迎え、「住民に読まれ、

議会活動が伝わる」編集技術について講演をしていただきました。特に今回は、自治体における政治を公開し、議会と住民との接点となる議会報の役割の重要性を学びました。また、当町の「みさと議会だより」は、質疑、委員会審査、一般質問等の議事公開が充実しており、企画・紙面の構成・見せ方がうまく、読みやすい編集であるとの総評を受けました。

町村議会議員研修会 (県市町村会館)



講演する曾根原久司氏

8月1日、県市町村会館で町村議会議員研修会が開催されました。研修会ではNPO法人「えがおつなげて」代表理事の曾根原久司氏から「農山村資源を活かした地域活性化」の演題で講演をいただき、6次産業化を含む農村での観光交流、農山村資源、自然エネルギー等を都会のニーズと結べば経済効果1千

億円・1万人の雇用の可能性があり、秋田は宝の山とことでした。続いて東京大学教授 鈴木宣弘氏の「T P P交渉の最新動向と今後の展望」では、長期的・総合的な費用を考慮していないT P P自由貿易は見直す必要があると話されました。また、大型店同士の食料品の安売り競争で、しわ寄せが生産者に来ており、市場競争で命や健康に係わる安全性の為にコストが切り詰められており、量的確保・質の安全保障も崩される事態を招くことになる。「売り手、買い手、世間良しの三方よし」の社会システムを構築する必要があるとのことでした。

議会広報研修会 (ルポールみずほ)

秋田は宝の山

シリーズ キラリ美郷人 vol.44 ～期待★の星～



八郎瀧駅伝大会での力走



齋藤 涼 さん (秋田工業高校)
(美郷中学校出身・身長170cm・体重54kg)

平成28年度の活躍(秋田工業高校3年)

★全県高校総体	5000m	1位	14分19秒
★全県高校総体	1500m	1位	3分57秒
★東北高校総体	5000m	2位	14分5秒
★インターハイ	5000m	5位	14分8秒
★秋田県陸上競技選手権大会	5000m少年A		1位
★第4回全国高校陸上競技選抜大会	1000m	1位	29分35秒
★男鹿駅伝大会	2位(1区走者・区間賞)		
★八郎瀧駅伝大会	優勝(4区走者)		

陸上競技への思い

小学校6年生まで自分では自信をもって走っていたが、全県の千メートルで負けて悔しい思いをしました。その時の悔しさがもっと速く走りたいたいという気持ちになり、本格的に陸上競技に取り組みきっかけとなりました。

駅伝の魅力は

走るときは個人競技ですが、チームとして襷(たすき)にける思いや大会にかける思いが走りに出てくるのが魅力だと思います。

涼君についての駅伝とは

自分にとって走るといいう行為をだせるステージであり、秋田工業高校は駅伝を大切にしている学校なので、絶対負けられないという気持ちがあり自分にとってとても

大切な競技です。

襷にける思いは

学校や監督、コーチ、保護者など、さまざまな方々に支えられて競技ができることに感謝し、チームとして勝つという強い思いがあります。

今後の目標は

今出来ることをしっかりとやって2020年の東京オリンピックに出場したいです。また、国体ではインターハイ以上の成績を出し、駅伝でも頑張っていきたいと思っています。

涼君は、とてもハキハキとインタビューに答えてくれました。「長く活躍する選手になってほしい」
期待★の星よ!

(取材・森元)

クイズ

問1 ○○○○収納実績は
3604件

問2 北海道中富良野町営ラベンダー園に咲く美郷雪華は、
○○○株

○に入る言葉や数字をお答えください

応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日

平成28年11月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、12月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

美郷町議会事務局

〒019-1541 秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙170番地10(美郷町役場内)
TEL.0187-84-4912 FAX.0187-85-3102 E-mail gikai@town.misato.akita.jp

美郷町ホームページ <http://www.town.misato.akita.jp/>



地球環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。